

# BBO入門

## BBOとは

PC、スマホ、タブレットを使ってブリッジ・ゲームを楽しむ、ネット上のサイトです。

Bridge Base Onlineを略して、BBOです。

必要なモノは、PC/スマホ/タブレット、それに通信機能とメールアドレス、これだけです。

## 1) BBOのアカウント作成

初めてBBOを使う人は、まずBBOのアカウントを作って下さい。

### ●PCの場合●

<https://www.bridgebase.com/v3/> を開きます。

「メンバー登録（無料）」をクリックして、ユーザー名とパスワード、それにメールアドレスを入力して、「利用条件に賛同します。」のボックスをチェックして、「登録」をクリックするだけです。送られてきたメールの中にあるURLをクリックすれば、登録完了です。

### ●スマホ/タブレットの場合●

IOS (iPhone) はApp Storeで、BBOを検索して、BBOアプリをダウンロードします。

アンドロイド (iPhone以外) の場合は、Google Playから、BBOを検索して、BBOアプリをダウンロードします。

ダウンロードが終われば、アプリを起動します。

「メンバー登録（無料）」をクリックして、ユーザー名とパスワード、それにメールアドレスを入力して、「利用条件に賛同します。」のボックスをチェックして、「登録」をクリックするだけです。送られてきたメールの中にあるURLをクリックすれば、登録完了です。メールアドレスは携帯メールは不可のようです。

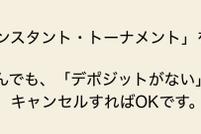
## 2) BBOを使ってみる

BBOのいいところは一人でもゲームができることです。

BBOに慣れるために、まずインスタント・トーナメントをやってみましょう。

これ以外にも、多くの無料トーナメントが提供されています。さらに、Main Bridge ClubやRelaxed Brigde Clubでは数千テーブルの規模で無料のゲームが進行しています。空席があれば、「着席」をクリックして、世界中のブリッジプレイヤーとゲームを楽しむことができますが、それなりの度胸が必要でしょう。自分でもテーブルを始めることができますが、ロボットを使おうとすると、ロボット使用料を要求されます。

以下の、メインメニューが出たら、(バージョンにより表示形式がことなりますが、選択する項目はかわりません。)



「インスタント・トーナメント」を選択します。

インスタント・トーナメントのメニューがでたら、

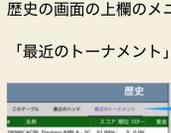


「毎週の無料インスタント・トーナメント」を選択します。

他を間違っても選んでも、「デポジットがない」と、入金を要求されますから、キャンセルすればOKです。

3人のロボットを相手に、8ボードをプレイします。15テーブルの競技会になっていますので、順位とパーセンテージ(%) が各ボードで表示されます。

他のテーブルのビッド・プレイも参照できます。8ボード終了すると、以下の様にトーナメントの順位と成績が発表されます。



## 3) BBOでのポストモーテムのやりかた

BBOのゲームの履歴は、数ヶ月分は確実に残っています。ハンドはもちろん、ビッド、OL、プレイも全て残っているので、反省の材料には事欠きません。しかも、自分以外のテーブルのデータを見ることができます。

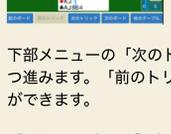
まず、ログインした、初期画面の右端のサイドメニューから「歴史」①をクリックします。



スマホでは、下部メニューにある「歴史」をタッチです。

歴史の画面の上欄のメニューから

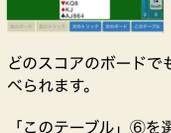
「最近のトーナメント」②を選択します。



リストから、目的のトーナメントをクリックします。

この場合は「Instant Tournament」③です。

そうすると、8ボードの結果が出てきますから、ボードを選択すると、ハンドが出てきて、下部メニューが有効になります。ビッド経過も残っていますので、ビッドも調べられます。網掛けのビッドはクリックすれば説明も見ることができます。但し、それはロボットが解釈した内容です。



下部メニューの「次のトリック」④がプレイが1トリックづつ進みます。「前のトリック」がでれば、それで戻る事ができます。

「他のテーブル」⑤がありますから、それを選択すると、他のテーブルの結果リストが出てきます。トラベリングですね。

15テーブルの結果が成績順にならんでいますから、自分の位置はすぐに判るでしょう。



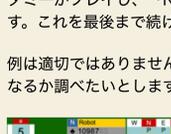
どのスコアのボードでもビッド及びプレイがクリックして調べられます。

「このテーブル」⑥を選択すると、自分のテーブルに戻れます。

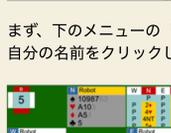
ここからは上級編です。ハンドの右上隅の 青い四角をクリックすると、下のようなメニューが出てきます。



ここで、「Export」を選択します。メニューが変わります。

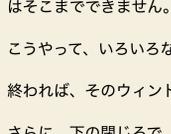


ここで、「ハンドの表示ソフトへのリンク」を選択します。



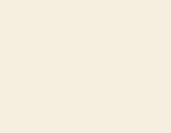
枠内のURLをクリックします。

別ウィンドウにハンドが表示されます。



下のメニューで「Next」で1ステップ進み、「Previous」で1ステップ戻ります。「Options」で1ステップではなく、1トリックに変える事もできます。

さてここからです。自分の名前をクリックすると、自分以外のハンドが消えます。



ここで、「Next」をクリックするとオープンリードがされて、ゲームが表示され、さらに「Next」をクリックすると、ゲームがプレイし、「Next」で次のプレイヤーがプレイします。これを最後まで続けます。

例は適切ではありませんが、次の状態で、ダックするとどうなるか調べたいとします。



まず、下のメニューの「Play」をクリックします。そして、自分の名前をクリックしてEWのハンドを表示させます。



ここからは、自由にプレイができます。♦5をクリックして、ダックしてみます。EWが自分がプレイしないといけません。勝手にやってくれるモードもあればうれしいのですが、現状はそこまでできません。

こうやって、いろいろなケースを調べる事ができます。

終われば、そのウィンドウを閉じます。

さらに、下の閉じるで、元の状態に戻れます。



以上、様々な機能のあるBBOの紹介でした。